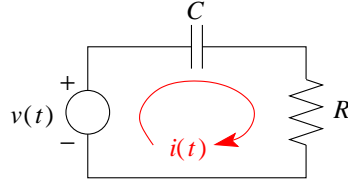


電気回路演習 II 第 14 回 (平成 20 年 2 月 6 日 (水) 17:15 ~)

演習

1. 図の回路において, $t < 0$ では $v(t) = 0$ であり, $t \geq 0$ で電圧 $v(t)$ を与えるものとする. 以下の問いに答よ.



- (a) 時刻 $t \geq 0$ で, 電流 $i(t)$ についての回路方程式を求めよ.
- (b) 入力電圧 $v(t)$ のラプラス変換が $V(s)$, 電流 $i(t)$ のラプラス変換が $I(s)$ と書けるとして, 設問 (a) で求めた回路方程式をラプラス変換した式を求めなさい.
- (c) $R = 5 \Omega$, $C = 0.05 \text{ F}$, $t = 0$ でコンデンサに蓄えられている電荷を 0 として, 設問 (b) より $I(s)$ を表す式を求めよ.
2. 問 1(c) の場合について以下の問いに答よ.
- (a) $v(t) = \delta(t)$ [V] (単位インパルス) であるとき, 電流の時間変化 $i(t)$ ($= h(t)$) を求めよ.
- (b) $v(t) = 10te^{-4t}u(t)$ [V] であるとき, 電流の時間変化 $i(t)$ を求めよ.
- (c) 任意の電圧 $v(t)$ が与えられたときの回路の応答 $i(t)$ は, 回路のインパルス応答 $h(t)$ を使って以下のように計算できる.

$$i(t) = \int_0^t h(\tau) v(t - \tau) d\tau$$

上式と設問 (a) の結果を用いて設問 (b) の解を求め, 答が一致することを確認せよ.

解答

1. (a) キルヒホッフの電圧則より

$$Ri(t) + \frac{1}{C} \int i(t) dt = v(t)$$

- (b) ラプラス変換すると

$$RI(s) + \frac{1}{C} \left\{ \frac{I(s)}{s} + \frac{1}{s} \int i(t) dt \Big|_{t=0} \right\} = V(s)$$

- (c) 与えられた数値を代入して, $I(s)$ について解くと

$$5I(s) + \frac{20}{s} I(s) = V(s) \quad \rightarrow \quad I(s) = \frac{sV(s)}{5(s+4)}$$

2. (a) $v(t) = \delta(t)$ のラプラス変換は

$$V(s) = \mathcal{L}\{\delta(t)\} = 1$$

であるので

$$I(s) = \frac{s}{5(s+4)} = \frac{1}{5} \left(1 + \frac{-4}{s+4} \right)$$

上式をラプラス逆変換すると

$$i(t) = \frac{1}{5} (\delta(t) - 4e^{-4t})$$

(b) $v(t) = 10te^{-4t}u(t)$ のラプラス変換は，ラプラス変換表と推移定理を用いて

$$V(s) = \frac{10}{(s+4)^2}$$

であるので

$$I(s) = \frac{2s}{(s+4)^3} = 2 \cdot \frac{1}{(s+4)^2} - 4 \cdot \frac{2}{(s+4)^3}$$

上式をラプラス逆変換すると

$$i(t) = \mathcal{L}^{-1}\{I(s)\} = 2te^{-4t} - 4t^2e^{-4t} = 2t(1-2t)e^{-4t} \text{ A}$$

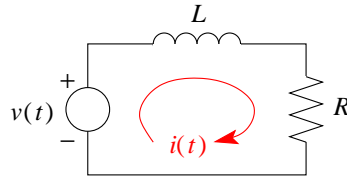
(c)

$$\begin{aligned} i(t) &= \int_0^t 2(\delta(\tau) - 4e^{-4\tau})(t-\tau)e^{-4(t-\tau)}d\tau \\ &= 2 \int_0^t \delta(\tau)(t-\tau)e^{-4(t-\tau)}d\tau + 8e^{-4t} \int_0^t (\tau-t)d\tau \\ &= 2te^{-4t} + 8e^{-4t} \left[\frac{1}{2}\tau^2 - t\tau \right]_0^t = 2te^{-4t} + 8e^{-4t} \left(\frac{1}{2}t^2 - t^2 \right) \\ &= 2te^{-4t} - 4t^2e^{-4t} = 2t(1-2t)e^{-4t} \text{ [A]} \end{aligned}$$

ここで， $t > 0$ のとき $\int_0^t \delta(\tau)f(\tau)d\tau = f(0)$ を用いている．

小テスト

1. 図の回路において、 $t < 0$ では $v(t) = 0$ であり、 $t \geq 0$ で電圧 $v(t)$ を与えるものとする。以下の問いに答よ。



- (a) 時刻 $t \geq 0$ で、電流 $i(t)$ についての回路方程式を求めよ。
- (b) 入力電圧 $v(t)$ のラプラス変換が $V(s)$ 、電流 $i(t)$ のラプラス変換が $I(s)$ と書けるとして、設問 (a) で求めた回路方程式をラプラス変換した式を求めなさい。
- (c) $R = 6 \Omega$ 、 $L = 2 \text{ H}$ 、 $t = 0$ でコイルに流れる電流を 0 として、設問 (b) より $I(s)$ を表す式を求めよ。
2. 問 1(c) の場合について以下の問いに答よ。
- (a) $v(t) = \delta(t)$ [V] (単位インパルス) であるとき、電流の時間変化 $i(t)$ ($= h(t)$) を求めよ。
- (b) $v(t) = 12(1 - e^{-5t})u(t)$ [V] であるとき、電流の時間変化 $i(t)$ を求めよ。
- (c) 任意の電圧 $v(t)$ が与えられたときの回路の応答 $i(t)$ は、回路のインパルス応答 $h(t)$ を使って以下のように計算できる。

$$i(t) = \int_0^t h(\tau)v(t - \tau) d\tau$$

上式と設問 (a) の結果を用いて設問 (b) の解を求め、答が一致することを確認せよ。

解答

1. (a) キルヒホッフの電圧則より

$$L \frac{di(t)}{dt} + Ri(t) = v(t)$$

- (b) ラプラス変換すると

$$L \{sI(s) - i(0)\} + RI(s) = V(s)$$

- (c) 与えられた数値を代入して、 $I(s)$ について解くと

$$2sI(s) + 6I(s) = V(s) \quad \rightarrow \quad I(s) = \frac{V(s)}{2(s+3)}$$

2. (a) $v(t) = \delta(t)$ のラプラス変換は

$$V(s) = \mathcal{L}\{\delta(t)\} = 1$$

であるので

$$I(s) = \frac{1}{2(s+3)}$$

上式をラプラス逆変換すると

$$i(t) = \frac{1}{2}e^{-3t} \text{ [A]}$$

(b) $v(t) = 12(1 - e^{-5t})u(t)$ のラプラス変換は、ラプラス変換表と推移定理を用いて

$$V(s) = 12 \left(\frac{1}{s} - \frac{1}{s+5} \right) = \frac{60}{s(s+5)}$$

であるので

$$I(s) = \frac{30}{s(s+3)(s+5)}$$

上式をラプラス逆変換すると

$$\begin{aligned} i(t) &= \mathcal{L}^{-1}\{I(s)\} = sI(s)e^{st}\Big|_{s=0} + (s+3)I(s)e^{st}\Big|_{s=-3} + (s+5)I(s)e^{st}\Big|_{s=-5} \\ &= 2 - 5e^{-3t} + 3e^{-5t} \text{ [A]} \end{aligned}$$

(c)

$$\begin{aligned} i(t) &= \int_0^t \frac{1}{2}e^{-3\tau} \cdot 12(1 - e^{-5(t-\tau)}) d\tau \\ &= 6 \int_0^t (e^{-3\tau} - e^{-5t}e^{2\tau}) d\tau = 6 \left[\frac{e^{-3\tau}}{-3} - e^{-5t} \frac{e^{2\tau}}{2} \right]_0^t \\ &= -2e^{-3t} - 3e^{-3t} + 2 + 3e^{-5t} \\ &= 2 - 5e^{-3t} + 3e^{-5t} \text{ [A]} \end{aligned}$$